

文化生涯学習課

1 文化振興事業

予算科目(款・項・目) 10・35・05 [決算書133ページ]

市民に芸術・文化に触れる機会を提供するため、様々な文化振興事業を実施するもの

(1) 彫刻のある街づくり事業

多摩川桜堤通りに設置している10体の彫刻作品の維持管理を行った。

作品名及び作者は、次のとおり

ア	「H a r m o n y」(ステンレススチール製)	松本 憲宜
イ	「生命の樹と授かりものたち」(ブロンズ製)	松本 雄治
ウ	「花の柱」(本小松石製)	平山 隆也
エ	「リバイアサン」(ブロンズ, 河原石製)	天野 裕夫
オ	「風のフォルム」(赤みかげ石製)	須藤 博志
カ	「童の夢」(黒みかげ石, 白みかげ石製)	宮澤 光造
キ	「プリアテル」(ブロンズ製)	前田 忠一
ク	「大地の使者」(黒みかげ石製)	鈴木 武右衛門
ケ	「N y m p h」(黒みかげ石, 桜みかげ石製)	平井 一嘉
コ	「町村制100周年記念碑」(ブロンズ製)	作者不詳

(2) 姉妹都市等交流事業

調布市の姉妹都市である長野県木島平村と、市民と村民との相互理解と交流を図るため、文化活動を中心とする交流事業を実施した。

令和2年度は、調布市・木島平村姉妹都市盟約締結35周年の節目の年として、各種盟約締結35周年記念事業を実施したほか、市報等による姉妹都市木島平村のPR及び両市村長のリモート対談を行った。

ア 姉妹都市交流事業

(ア) 姉妹都市木島平村体験バスツアー

市民に姉妹都市木島平村の魅力を知っていただき、市民と村民との交流を深めるため実施している木島平村へのバスツアー事業は、令和2年度については新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

事業名	実施月日	参加者数(人)	事業概要
初夏の体験事業	6月		新型コロナウイルスの影響に伴い中止
秋の体験事業	9月		新型コロナウイルスの影響に伴い中止
晩秋の体験事業	11月		新型コロナウイルスの影響に伴い中止
冬の体験事業 「家族で木島平！ スキー・スノーボードツアー」	①2月5日～7日 ②3月19日～21日		6月～11月のツアーを中止したことを受け、冬のツアーを2回実施するよう調整していたが、新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

(イ) 調布・木島平交流クラブバスツアー

調布・木島平交流クラブとの共催による木島平村へのバスツアーは、令和2年度につ

いては新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

事業名	実施月日	参加者数 (人)	事業概要
お田植え体験事業	5月		新型コロナウイルスの影響に伴い中止
稲刈り体験事業	10月		新型コロナウイルスの影響に伴い中止
りんご狩り体験事業	11月		新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(ウ) 姉妹都市交流イベント

調布市・木島平村姉妹都市盟約締結35周年記念事業として、以下の交流イベントを実施した。

事業名	実施月日	参加者数 (人)	事業概要
調布市内の大学生 お米で応援プロジェクト	6月11・12日	約750	新型コロナウイルスの影響を受けている市内の大学生を支援するため、相互友好協力協定締結大学など5大学7学生寮を通じ、約750人の大学生に木島平産米を提供した。
木島平村特産品セット特別販売	第1弾7月22日 ～8月28日 第2弾11月24日 ～12月5日		新型コロナウイルスの影響を受けている村の事業者支援及び市民に特産品を通して村を知ってもらう機会として、送料無料・数量限定・定価の3割引きで村の特産品セット合計1,064セットを販売した。
※姉妹都市盟約35周年記念事業～調布 Day in 木島平～	10月30日		調布の特徴や魅力を村民に知っていただく機会として、映画の屋外上映と花火打上げを予定していたが、新型コロナウイルスの影響に伴い中止とし、代替事業として、村と市合同の花火打上げを実施した。
調布市・木島平村姉妹都市盟約35周年記念花火大会	10月30日		第41回木島平村民祭（令和2年10月31日から11月3日まで）の前夜祭として開催した「調布市・木島平村姉妹都市盟約35周年記念花火大会」において、木島平村と合同で花火打ち上げを行った。
※姉妹都市盟約35周年記念事業～木島平 Day in 調布～	12月5・6日		木島平村の特徴や魅力を市民に知っていただく機会として、調布駅前広場での村の物産販売を予定していたが、新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

イ 姉妹都市交流事業助成

木島平村との文化、スポーツ、教育等を通じた交流事業を行う各種団体に対し事業費を助成するもの

助成団体数 なし

ウ 姉妹都市宿泊費助成事業

市内在住・在勤・在学者等が、木島平村内の指定された宿泊施設に宿泊する際の宿泊費を助成した。

延べ利用泊数 465泊（うち、中学生29泊、65歳以上61泊、その他375泊）

(3) 平和祈念事業

調布市国際交流平和都市宣言及び調布市非核平和都市宣言の理念に基づき、戦争が生み出した悲劇が風化することのないよう、幅広い視点から事業を実施した。

ア 中学生被爆地平和派遣

次代を担う子どもたちを被爆地へ派遣し、戦争・平和に関する現地施設の見学等を通じて、戦争の悲惨さや平和の大切さについて肌で学ぶ機会を設け、その成果を広く市民へ還元することを目的に、市内在住・在学の中学生を市民の代表“ピースメッセンジャー”として広島市へ派遣する予定であったが、新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

なお、ピースメッセンジャー2019の作成したメッセージボードの市内巡回展示（郷土博物館、文化会館たづくり1階ロビー、文化会館たづくり11階みんなの広場、市民活動支援センター、東部公民館、北部公民館、西部公民館）を実施したほか、市民団体との共催事業においてピースメッセンジャー2019の報告会映像を上映するなど、派遣参加者の学びや平和への想いを広く市民へ伝える取組を行った。

イ 平和祈念情報誌「ピース・レターちょうふ」の発行

夏の平和事業の紹介及び平和に関する情報を発信するため「ピース・レターちょうふ」を発行した。

なお、令和2年度は、「調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2020」の広報を兼ねたことから、例年の公共施設への配架及び市立小・中学校の児童・生徒への配布に加え、市内認可保育園や幼稚園等に配布先を拡大した。

発行 令和2年7月

発行部数 30,000部

ウ 折り鶴プロジェクト

平和の尊さと命の大切さを考える機会とするため、市民から折り鶴を募集した。千羽鶴として綴った折り鶴は、市の平和祈念事業などで活用するほか、被爆地に献納している。

実施期間 令和2年7月から同年8月まで

会場 市内中学校、市内各施設、イベント等

回収数 18,514羽

エ 原爆展

長崎市から借用した被爆資料や広島市から借用した写真・ポスター、調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2020応募作品、その他市の平和に関する取組について展示した。

また、「令和元年度 調布市戦争体験映像記録・調布市広島平和派遣報告」の上映を行った。

なお、被爆体験者による講話は新型コロナウイルスの影響に伴い中止とした。

開催日 令和2年8月1日から同月9日まで

会場 文化会館たづくり

来場者数 477人

オ 戦争体験映像等記録DVDの制作・配布

市内の戦争体験者へのインタビュー映像及び「調布市国際交流平和都市宣言30周年」の取組として宣言の普及啓発を図るDVDの制作を予定していたが、新型コロナウイルスの影響に伴い、戦争体験者へのインタビュー映像収録は中止し、全5カ国語に翻訳した宣言文を各国の方々が朗読する様子と各言語で平和を祈念するメッセージのみ収録した。

制作枚数 10枚

カ 平和事業連絡会

平和祈念事業を実施している関係各課（館）の担当者が、所管する事業について情報共有を行うとともに、事業間の連携や平和施策全体の効果的な展開に向けた協議を行った。

開催回数 2回

キ 「調布市国際交流平和都市宣言30周年」に関する取組

平成29年3月に「調布市国際交流平和都市宣言」を発してから30周年の節目として、宣言の普及啓発のため、30周年記念事業として下記事業を実施した。

(ア) 調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト

平和首長会議が実施する「子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト」に応募する作品を選定するため、市内在住・在学の子どもの対象に作品を募集した。

a 調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2020

令和2年度は、調布市国際交流平和都市宣言30周年を記念し、市独自の部門（親子で参加！3歳～5歳の部）を設け、全3部門において各賞の受賞作品を決定し、受賞作品（市独自部門除く。）は平和首長会議へ提出した。

実施期間 令和2年7月5日から同年10月13日まで

募集部門 親子で参加！3歳～5歳の部（市独自）、6歳～10歳の部、11歳～15歳の部

応募数 全94作品

賞名 調布市長賞（親子で参加！3歳～5歳の部のみ）

調布市議会議長賞（6歳～10歳の部及び11歳～15歳の部）

調布市教育長賞（6歳～10歳の部及び11歳～15歳の部）

調布市文化・コミュニティ振興財団理事長賞（6歳～10歳の部及び11歳～15歳の部）

調布市文化協会賞（6歳～10歳の部及び11歳～15歳の部）

調布市国際交流協会理事長賞（6歳～10歳の部及び11歳～15歳の部）

b 調布っ子“平和なまち”絵画展2020及び授賞式

応募いただいた全作品及び平和首長会議の「子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2020」において入賞した世界各国の子どもたちの作品を展示した。

なお、絵画展開催期間中に授賞式を予定していたが、新型コロナウイルスの影響に伴い延期して実施した。

(a) 調布っ子“平和なまち”絵画展2020

実施期間 令和3年3月9日から同月14日まで

会場 文化会館たづくり

来場者数 167人

(b) 授賞式

実施日 令和3年3月27日

会場 文化会館たづくり

c 啓発グッズの作成

全受賞作品をデザインに活用した宣言普及啓発グッズとして、A3二つ折りクリアファイル700枚及び卓上カレンダー300部を作成した。

(イ) 宣言文の多言語翻訳

宣言文をより多くの方に知っていただくため、これまで使用してきた日本語版及び英語版のほか、新たに、調布市国際交流協会及びサウジアラビア王国大使館文化部の協力のもと、中国語、韓国語及びアラビア語に翻訳し、全5カ国語版の宣言文を作成した。

(ウ) 宣言PR映像の制作

調布市国際交流協会及びサウジアラビア王国大使館文化部の協力のもと、日本語、英語、中国語、韓国語及びアラビア語を母国語とする方々が宣言文を朗読する様子、また、各言語で平和を祈念するメッセージをDVDに収録した。

(エ) 調布市とサウジアラビア王国との交流PR冊子の作成

東京2020大会においてホストタウンとなっているサウジアラビア王国と市とのこれまでの交流の歴史やサウジアラビアの文化を紹介する冊子を作成した。

冊子名 調布市とサウジアラビア王国の交流の軌跡 KINGDOM OF SAUDI ARABIA × CHOFU CITY

作成部数 3,000部

協力 サウジアラビア王国大使館文化部

(オ) その他の30周年記念事業

調布市国際交流協会が実施した国際交流事業“外国人留学生と楽しく交流”では、講座の中で宣言文を紹介するとともに、英語及び中国語で宣言文を読む機会を設けた。また、“ニューイヤーパーティー2021”では宣言文のPRを行う予定だったが、新型コロナウイルスの影響に伴い中止となった。

そのほか、市の各種平和祈念事業において、実施会場内に宣言文パネルを掲出するなど宣言の普及啓発の機会を設け、記念事業の一環として位置付け実施した。

ク その他の平和祈念事業

事業名	実施月日	会場	参加者数(人)	事業概要
防災行政無線による黙とうの呼びかけ	8月6日, 9日, 15日, 3月10日			広島・長崎への原爆投下, また, 東京大空襲で犠牲となった方々のご冥福を祈るとともに, 世界の恒久平和の実現を祈念するため, 防災行政無線による黙とうの呼びかけを行った。呼びかけは, 令和元年度に収録したピースメッセンジャー2019の声で放送した。

調布市平和映画・朗読会	8月3・4日	文化会館 たづくり	79	市内映像制作事業者との共催により、被爆体験伝承者による講話やドキュメンタリー映画上映、俳優による原爆詩の朗読等を実施した。
「調布平和の祭典」につなぐ催し	8月15日	グリーンホール	68	市民団体との共催により、被爆体験者講話や市の平和都市宣言の朗読等のほか、ピースメッセンジャー2019の派遣報告映像の上映や展示を行った。
平和祈念映画会	9月5日	文化会館 たづくり		新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(4) オリンピック・パラリンピック関連事業

東京2020大会の開催に向けて、ホストタウンとなっているサウジアラビアとの交流や共生社会の推進、芸術文化活動の促進のため、各種事業を実施するもの

ア サウジアラビア文化展

オリンピック開催時期にあわせて、サウジアラビアの伝統的な民芸品、テント及び写真の展示のほか、サウジアラビアからの留学生の協力を得て、講演会をはじめとする交流の機会を設けた文化展を実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

イ パラアート展及び「パラハートちょうふ」の取組

パラリンピック開催時期にあわせて、市内の福祉事業所等で活動する方々のアート作品の展示やワークショップを予定していたが、新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

一方、関連の取組として、公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が実施した「巡る」・「共生」をテーマとする「調布・巡る・アートプロジェクト」において、パラアート展の過去作品を展示した。併せて、令和元年度のパラアート展関連ワークショップにおいて制作したアートデザイン及び市の「パラハートちょうふ」のロゴを使用して、「調布駅前商店街」・「調布駅前から盛り上げる会」がエコバックを制作したことから、「調布・巡る・アートプロジェクト」の中で実施したデジタルスタンプラリー参加店舗においてエコバックの販売を行い、「パラハートちょうふ」の普及啓発につなげた。

(5) 文化・芸術団体事業助成

ア 深大寺短編恋愛小説

深大寺の由来として今も伝わる「深大寺縁起絵巻」の恋物語を企画の拠りどころとし、「恋愛」をテーマに、「深大寺地域」を舞台とした小説を公募するもの。336作品の応募があり、6作品が入賞した。

なお、授賞式は新型コロナウイルス感染症の影響に伴い中止した。

イ 調布市文化協会との連携

事業名	実施月日	会場	事業概要
※館林市文化協会との研修交流	5月31日、6月1日		他自治体文化協会との情報共有や交流を図るもの
※第36回木島平村夏祭り	8月12日		姉妹都市の長野県木島平村の夏祭りに参加するもの
第65回調布市民文	10月17日	文化会館たづくり、	市民の文化活動の発表の場

化祭	～11月15日	グリーンホール	として、実行委員会を組織し市民文化祭を開催した。令和2年度は、一部公演を中止・縮小し、展示や発表の様子を撮影した動画配信を行った。
----	---------	---------	---

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

2 国際交流事業

予算科目(款・項・目) 10・35・05 [決算書133ページ]

地域の国際化を高め、市民の創意と活力を生かしながら、市民を中心とした草の根の国際交流を進める調布市国際交流協会に対し補助金を交付し、支援を行うとともに、市民団体との共催などによる国際理解事業を行うもの

(1) 小学生英語体験事業

東京2020大会に向けた取組として平成28年度から開始した小学生英語体験事業について、調布市国際交流協会に業務委託を行い、令和2年7月に実施する予定で検討を進めていたが、新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

(2) 国際交流協会

ア 共催事業

事業名	実施月日	会場	参加者数(人)	事業内容
外国人留学生と楽しく交流	前期(全8回) 5月12日～8月4日 後期(全10回) 10月6日～12月22日 ※新型コロナウイルスの影響に伴い 5月12日、19日は中止	文化会館 たづくり	27	東京2020大会におけるおもてなしの充実を図るため、留学生やCIFA会員講師による挨拶や道案内などを中心とした内容で、相互に交流を深めた。
国際理解講座				新型コロナウイルスの影響に伴い中止
交流事業(バスツアー)				新型コロナウイルスの影響に伴い中止
フレンドシップデー2020				新型コロナウイルスの影響に伴い中止

イ 調布市国際交流平和都市宣言30周年記念事業

「調布市国際交流平和都市宣言30周年記念事業」について、宣言の普及啓発のため、調布市国際交流協会に以下の業務委託を行い実施した。

(ア) 宣言文の中国語及び韓国語への翻訳

(イ) 宣言PR映像の制作に当たり、英語、中国語及び韓国語それぞれを母国語とする会員各3人の出演を調整し、各言語で宣言文を朗読する様子を撮影

(ウ) 調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2020の全受賞作品をデザインに活用した宣言普及啓発グッズとして、A3二つ折りクリアファイル700枚及び卓上カレンダー

300部を作成

(エ) 調布市国際交流協会主催事業において、参加者が英語版及び中国語版の宣言文に触れる機会をつくり、普及啓発を実施

(3) アラブ イスラーム学院訪問

平成30年6月に相互友好協力協定を締結したアラブ イスラーム学院を市内の小中学生が訪問し、サウジアラビアの文化体験を通じて語学を学び交流を行う取組を市民団体との共催により実施しているが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

3 消費生活対策事業 予算科目(款・項・目) 10・35・10 [決算書135ページ]

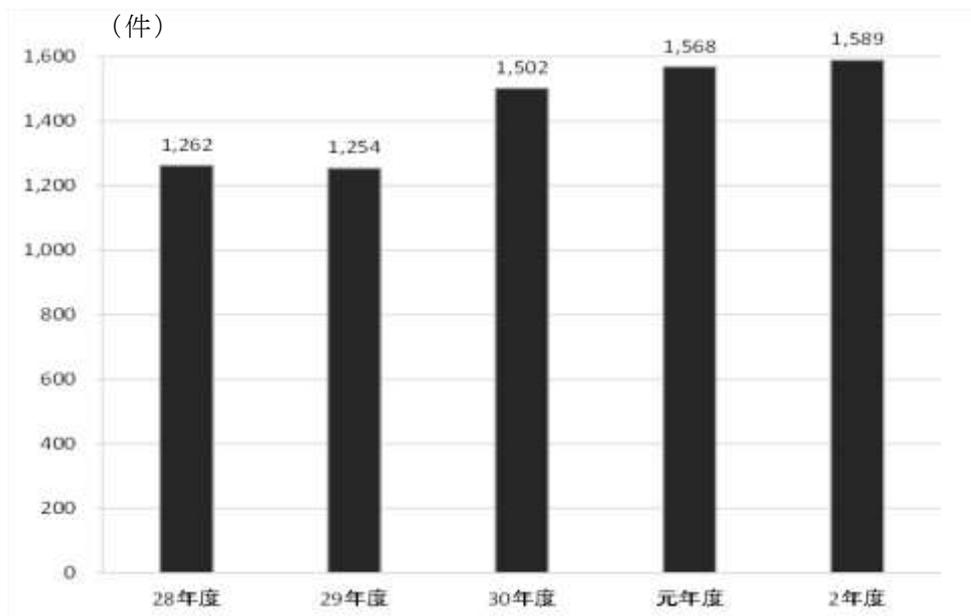
(1) 消費生活相談

市民が消費者トラブルに巻き込まれたときに迅速に対応できるよう消費生活センターを設置し、専門の消費生活相談員が、来所、電話による相談を受け付けるもの

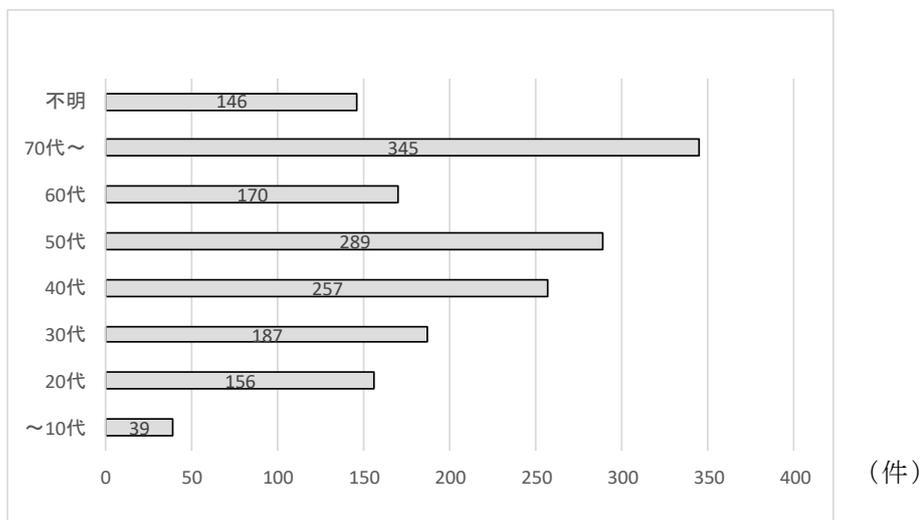
なお、消費生活相談員は、相談業務のほか、消費者トラブルの未然防止のため市報及びホームページでのコラム執筆、J:COMへの出演等による消費者啓発事業にも携わった。

相談員体制 月曜日～金曜日3人、第2土曜日午前中2人

ア 年間相談件数の推移



イ 年代別件数



ウ 処理結果別相談内訳

種類	件数（件）	割合（％）
他機関紹介	35	2.20
助言（自主交渉）	1,303	82.00
その他情報提供	63	3.97
あっせん解決	145	9.13
あっせん不調	15	0.94
処理不能	7	0.44
処理不要	15	0.94
継続	6	0.38
合計	1,589	100.00

※ 令和2年度については、新型コロナウイルスの影響に伴い、令和2年4月9日から同年5月31日まで来所相談を休止した。

※ 「他機関紹介」とは、センターでは、あっせん・アドバイス等一切の処理をせず他機関を紹介したものの

※ 「助言（自主交渉）」とは、相談員のアドバイス等により、相談者が事業者自ら交渉することで解決したものの

※ 「その他情報提供」とは、あっせん以外の処理で、助言（自主交渉）に該当しない回答をしたものの

※ 「あっせん解決」とは、相談員が相談者と事業者の間に入ることで、解決がみられたものの

※ 「あっせん不調」とは、相談員があっせんを試みたが、相談者と事業者との間で折り合いがつかず、解決をみなかったものの

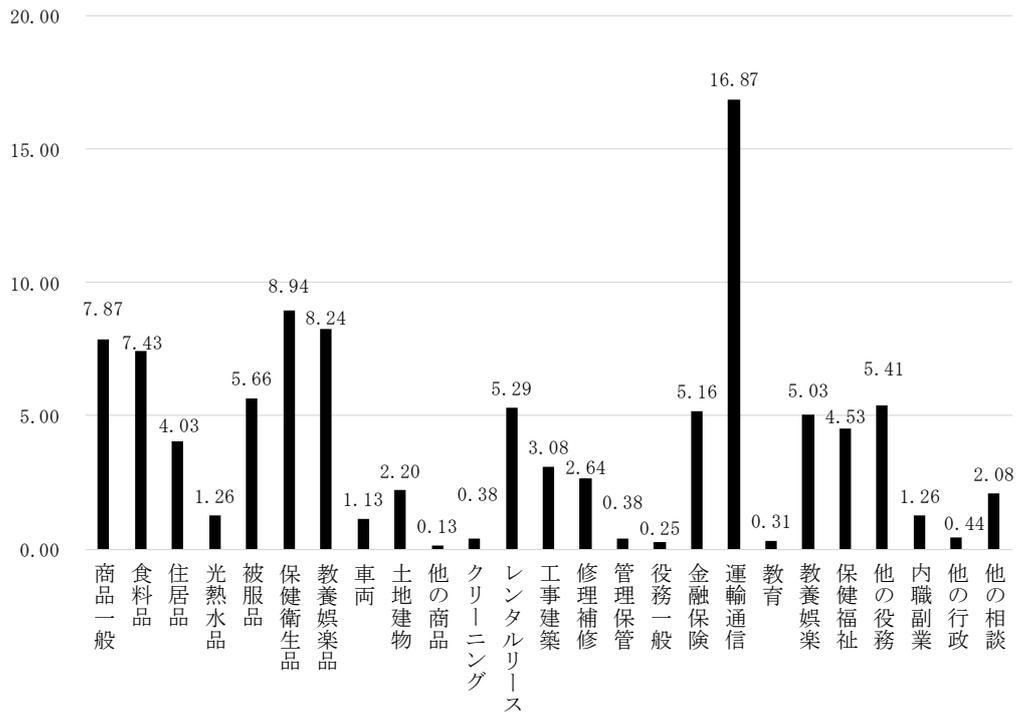
※ 「処理不能」とは、何らかの物理的理由で処理できなかったもの（相談者に連絡が取れなかった等）

※ 「処理不要」とは、相談者が単にセンターに情報を提供しただけであり、処理を望んでいないものの

※ 「継続」とは、引き続き相談を行っているものの

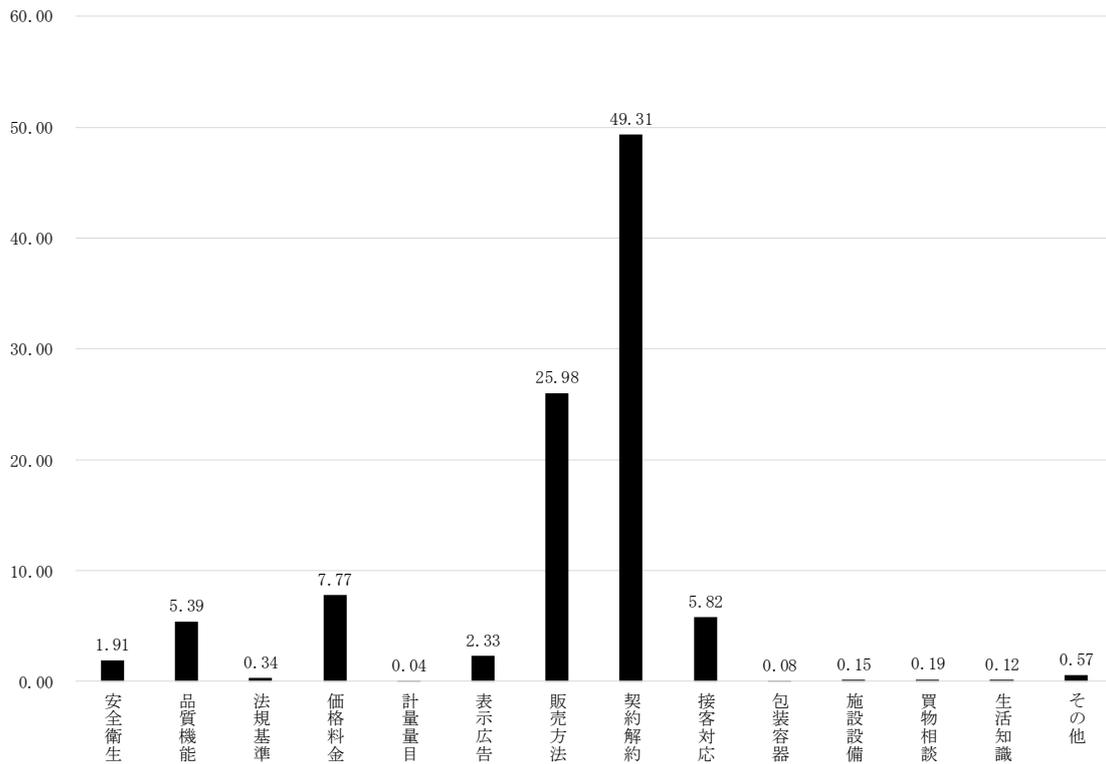
エ 商品別相談内訳

(%)



オ 内容別相談内訳 (複数回答)

(%)



(2) 消費者教育事業

消費者教育の推進に関する法律を踏まえた各種事業を通して、多くの市民が消費生活に関する様々な知識を習得し、自主的な行動ができ、健全な消費生活を営むことができるように支援するもの

ア 夏休み親子消費者講座 (中止 1回, 0人)

事業名	実施月日	会場	参加者数 (人)	事業目的	講師名
※親子消費者講座「LEDランプ工作」	8月19日	文化会館 たづくり		親子で、住まいのランプの種類や仕組みを通じて、エコや省エネを学ぶ。	パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

イ 消費者講座（開催5回、中止1回、52人）

事業名	実施月日	会場	参加者数 (人)	事業目的	講師名
消費者講座 「生活を彩るカラー講座～暮らしに活かす色彩術～」	10月19日	文化会館 たづくり	13	色の持つ効果を知って、その場その場にふさわしい色選びや多様な色覚への配慮を学び、日常の商品選択の幅を広げる。	鈴木 美樹 (日本カラーコミュニケーション協会認定カラーコンサルタント)
東京都・調布市共催講座 「エシカル消費ってなあに？～わたしにできる持続可能な社会への第一歩とは～」	11月18日	文化会館 たづくり	11	エシカル消費を実践できる具体的な方法やヒントを学び、エシカル消費を実践するうえで大切な視点を身につける。	西村 隆男 (横浜国立大学名誉教授)
シニア講座 「～新聞紙を使ったブローチづくりと年末年始のごみの話～」	12月1日	文化会館 たづくり	9	消費者活動団体と協働での講座開催することで、市民へ広く消費者教育の推進を図る。	調布市消費者 団体連合会
消費者講座 「キャッシュレス講座～仕組みからコロナ禍での最新動向まで～」	12月14日	文化会館 たづくり	14	コロナ禍で今後確実に進むキャッシュレス化について、基礎知識を学ぶとともに私たちがすべき対策を確認し、最低限の備えを身につける。	山本 正行 (山本国際コンサルティング 合同会社 代表)
※消費者講座 「冷蔵庫から始める整理収納術」	1月21日	文化会館 たづくり		節約につながる冷蔵庫の整理収納のコツを学び、節約、食品ロスの削減を実現する術を身につける。	小宮 真理 (収納アドバイザー)
消費者講座 「子育て中のネットリテラシー講座」	2月19日	Webexによる オンライン開催	5	子どもたちをネット被害から守り、ネット対応力（リテラシー）を高める方法を身につける。	原田 由里 (一般社団法人ECネットワーク理事)

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

ウ 出前講座（開催6回、延期2回、資料配布のみ2回、74人）

講座内容	団体名	開催日	場所	参加者数 (人)
調布市新任職員研修	人事課	4月	こころの健康支	新型コロナ

			援センター	ウイルスの影響に伴い資料配付
電気通信大学新入生合同研修	電気通信大学	4月10日	電気通信大学	新型コロナウイルスの影響に伴い資料配付
学んで対策！賢い消費者になるために	地域包括支援センターはなみずき	8月21日	地域包括支援センターはなみずき	12
学んで対策！賢い消費者になるために	高齢者支援室高齢福祉担当	9月29日	教育会館201会議室	17
学んで対策！賢い消費者になるために	地域包括支援センターちょうふの里	10月22日	ちょうふの里1階会議室	11
タブレット講座「さわってみようiPad」	協働推進課	11月18日	文化会館たづくり1001学習室	10
学んで対策！賢い消費者になるために	社会福祉協議会	11月28日	調布市社会福祉協議会生活支援室	14
学んで対策！賢い消費者になるために	地域包括支援センターゆうあい	1月15日	市民プラザあくろす3階ホール	新型コロナウイルスの影響に伴い延期
学んで対策！賢い消費者になるために	NPO法人調布心身障害児・者親の会	1月25日	総合福祉センター視聴覚室	新型コロナウイルスの影響に伴い延期
タブレット講座「さわってみようiPad」	協働推進課	3月24日	文化会館たづくり1001学習室	10

(3) 消費者啓発用パンフレット等の作成

消費生活に関する正しい知識の啓発と消費者被害を未然に防止するため、パンフレットや教材等を作成・配布し、啓発に努めるもの

ア 「くらしの豆知識（2021年版）」 1,900部

イ 「生活ひとくちメモ2021」 3,000部

(4) 成年年齢引き下げに伴う啓発

成年年齢引き下げ啓発チラシを作成し、市内都立及び私立高校6校の1年生を対象に、1,394枚配付した。

(5) 調布市消費啓発用キャラクター「チー坊」

令和2年3月11日付で消費者庁長官から消費者教育推進大使の委嘱を受け、フードドライブ事業に参加した。

(6) 調布市消費者安全確保地域協議会の設置

市民の消費者被害の未然防止及び拡大防止を図るため、関係機関による地域における見守り活動を推進し、市民が安心して生活できるよう消費者安全確保の取組を行うもの

設置日 令和2年12月1日

調布市消費者安全確保地域協議会 構成員	
調布市地域包括支援センター	公益社団法人調布市医師会
調布市民生・児童委員協議会	一般社団法人調布市歯科医師会
調布市自治会連合協議会	一般社団法人調布市薬剤師会

調布市老人クラブ連合会	調布市市民サービス公社
調布市商工会	公益財団法人調布ゆうあい福祉公社
社会福祉法人調布市社会福祉協議会	公益社団法人調布市シルバー人材センター
不動産業 2社	電気・ガス・熱供給・水道業 5社
金融業 12社15支店	飲食サービス業 5社
運輸業 1社	廃棄物処理業 2社
卸売業, 小売業 3社	生活関連サービス業 1社
複合サービス事業 1社	

(7) 食品ロス削減の取組

10月の食品ロス削減月間に、市内事業者と連携しながら、調布市消費者団体連合会及び調布市社会福祉法人地域公益活動連絡会と協力し、フードドライブを実施した。

フードドライブ（開催3回）

実施月日		8月25日	10月27日	2月24日
会場		市役所総合案内前	市役所総合案内前・パルコ調布店	市役所総合案内前・パルコ調布店
品目	缶詰	148	114	193
	インスタント食品	206	82	75
	レトルト食品	123	127	145
	調味料	116	158	139
	嗜好品	118	232	127
	乾物	93	135	99
	おかし	141	135	184
	その他	2	53	15
	合計	947	1,036	977

4 生涯学習推進事業

予算科目（款・項・目）10・35・19〔決算書139ページ〕

市民の自主的な学習活動を支援することを通して、参加と協働のまちづくりを推進し、市民の生涯学習活動への参加促進及び団体活動の活性化を図るもの

(1) 生涯学習情報コーナー運営事務

専門職である調布市生涯学習まちづくり推進員が、市内で活動する各種サークル・団体情報及び講師情報を窓口、電話及びホームページで市民に提供するもの

なお、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、文化会館たづくりを令和2年4月1日から同年5月31日まで利用停止としたことに伴い、利用停止期間中は電話及びメールのみでの対応とした。

ア 相談受付時間 午前9時から正午まで、午後1時から午後5時まで

イ 登録数

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
サークル・団体数（団体）	748	736	719
講師数（人）	117	117	115

ウ 相談件数

(ア) 総件数

(単位：件)

平成30年度	令和元年度	令和2年度
1,117	1,000	641

(イ) 相談方法内訳

(単位：件)

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
来 訪	534	411	251
電 話	468	510	328
メール	71	69	60
その他	44	10	2

エ サークルガイドブックの発行 2, 0 0 0 部

オ 生涯学習サークルボランティアメニューの発行（生涯学習地域サポート事業）5 0 0 部

カ 生涯学習サークル体験事業の記録の発行 2 0 0 部

キ 出張相談の開催

生涯学習サークルの参加協力を得て体験コーナーを設置するなど、生涯学習情報コーナーの出張相談を実施してきたが、令和 2 年度は、新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

(2) コミュニティFMによる情報提供

生涯学習や市民活動に関する情報を周知することで、市民の生涯学習や市民活動への参加を促進させることを目的として、調布エフエム放送で番組を放送した。

ア 番組名 「生涯学習・市民活動のススメ」

イ 放 送 毎週日曜日 午前 1 1 時 5 0 分から 1 0 分間

ウ 放送内容 みんなの広場展示紹介・サークル紹介・生涯学習情報、市民活動支援センター情報

エ 放送回数 5 2 回（年間）

(3) 生涯学習情報コーナーウェブサイトによる情報提供

地域情報発信の中心的な役割を担う「ちょうふ地域コミュニティサイト（ちょみっと）」との連携を図りながら、生涯学習情報専用ページ「生涯学習情報コーナー」で生涯学習に関する情報提供を行った。

アクセス数

(単位：件)

区 分	トップページ	イベントページ	人材ページ	施設ページ	合計
平成 30 年度	19, 035	22, 061	3, 716	21, 987	66, 799
令和元年度	16, 701	19, 881	3, 189	20, 524	60, 295
令和 2 年度	11, 911	9, 075	1, 591	17, 271	39, 848

(4) 地域デビュー事業の実施

シニア層及び地域活動への参加を希望する市民を対象に、地域活動参加のきっかけづくりを支援し、市民のまちづくり活動を推進させることを目的として、地域デビュー推進委員会と連携して各種事業を実施した。

ア 地域デビュー歓迎会

大学教授を講師に招き、令和 3 年 1 月 3 1 日に実施を予定していたが、新型コロナウイルスの影響に伴い中止した。

イ その他の地域デビュー事業

講座名	実施月日	会場	参加者数 (人)	備考
調布再発見 学習会&徒歩 ツアー「調布 と京王線」 (全 2 回)	11 月 20 日, 27 日	(事前学習会) 文化会館たづくり (徒歩ツアー) 市内	59	「バス&徒歩ツアー」 として実施している事 業について、新型コロ ナウイルスの影響に伴 い、徒歩のみのツアー として実施

サークルデビューしませんか？	2月6日	文化会館たづくり		新型コロナウイルスの影響に伴い中止
男の料理教室				新型コロナウイルスの影響に伴い中止
地域ボランティアデビューしませんか？				新型コロナウイルスの影響に伴い中止
フォローアップの会				新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(5) 生涯学習サークル体験事業の実施

市民が生涯学習の楽しさを知り、地域との関わりを持つ機会を提供することを目的として、新たにサークル活動を始める方への支援や団体活動の更なる活性化に向けて、地域デビュー推進委員会と連携して各種取組を行った。

ア 生涯学習サークル体験事業の実施

体験者を受け入れるサークルの活動について市報で参加者を募集した。

(ア) 参加団体 16サークル

(イ) 参加者 27人（うち、新規入会者2人）

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、7サークルの活動に中止・一部中止あり

イ 「サークル体験 in みんなの広場」の実施

複数のサークルが一堂に会し、新たに活動を始めたい方に向けた体験会を開催した。

延べ参加者数 30人

開催回数	実施月日	参加サークル	参加者数 (人)
第1回	7月6日	簿記研究会	2
第2回	9月7日	碁楽会、大江戸を楽しむ友の会（大江戸楽友会）	3
第3回	12月7日	チェント・マーノ、植物画研究会 百日紅、四季歩会	11
第4回	2月1日～7日	刀版紙工房、植物画研究会 百日紅、大人の塗り絵倶楽部（新水彩）、南部菱刺しの会 ※ 新型コロナウイルスの影響に伴い、体験会は中止し、作品展示のみとした。	14

ウ 生涯学習サークル合同発表会

市のサークル体験事業に参加した市民が、そこで学んだ成果を発表することを通して、地域活動に参加するきっかけとするとともに、サークル間の交流を促進することを目的に、生涯学習サークル合同発表会の実施を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止した。

(6) 生涯学習講演会・講座

市民が生涯学習を始めるきっかけとなることを目的に、講座の開催を調整したが、新型コロナウイルスの影響により中止した。

(7) セカンドライフ応援講座

セカンドライフを迎えた方を応援するため、講座を通して活動を始めるきっかけとすることを目的として、全9回の連続講座の開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止した。

(8) 生涯学習出前講座の実施

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響に伴い、令和2年4月7日から同年5月31日

まで及び令和3年1月8日から同年3月21日までの期間中に実施を予定していた出前講座について、中止又は延期した。

ア 総講座数

市役所編 1 1 3 講座（子ども向け講座 1 3 講座を含む。）

イ 講座別実施状況

区分	No.	講座名	実施メニュー 件数（件）
地方自治	4	ご存知ですか？調布市の公共施設の現状	1
	0	健康を守る保健所の仕事	1
福祉	26	今から始める介護予防	1
	30	調布市見守りサポーター「みまもりさん」養成講座	7
	31	障害理解について～障害者差別解消法～	2
	33	障害福祉サービスのしくみ・利用のしかた	4
健康	34	地域回想法 昔の道具で思い出がたり	1
	36	食を通じたところとからだの健康づくり	2
まちづくり	66	空き家等対策について	1
	0	クリーンセンター跡地利用について	1
消費・生活・ 暮らし	69	みんなで進める災害対策【震災編】	2
	70	みんなで進める災害対策【風水害編】	12
	71	みんなで作ろうマイ・タイムライン【風水害編】	2
	73	だまされないで！特殊詐欺について	1
	74	学んで対策！賢い消費者になるために	4
環境・ごみ	80	みんなでかえる！暮らし・まち・きもち ～地球温暖化対策～	1
	86	ごみの減量とリサイクルを考えよう	3
教育	96	読書の楽しさを伝えたい！子どもと読書	1
調布（まち） を知る	98	深大寺・映画のまちなど調布の魅力をご紹介	1
子ども向け講 座	6	福祉のはなし	1
	7	多摩川や調布の自然を学ぼう！	1
	9	ごみのはなし	7
合計			57

※ No. 欄の0は、メニューには無いが、申請団体の希望により実施した講座

※ 新型コロナウイルスの影響により、上記の他10件の中止・延期あり

(9) 市民が主役のまちづくり大学事業

大学・地域・行政の連携に関する市民の認識を深め、これからの魅力あるまちづくりにおける市民の積極的な参加の促進などを図るもの

ア 相互友好協力協定締結大学定例会の実施

文化、教育、学術、スポーツ等の分野で援助、協力し相互発展を図ることを目的として、相互友好協力協定を締結している地域の7つの大学等と、市との連携事業や各大学等の市民向けの取組等に関して定期的に意見交換する場を設けた。

	実施月日	内容
第1回	10月2日	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度連携事業について 協定大学ゼミ展について

		<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスへの各大学の対応について ・調布市大学プラットフォーム会議について
第2回	12月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度連携事業について ・協定大学ゼミ展について ・新型コロナウイルスへの各大学の対応について ・調布市大学プラットフォーム会議について
第3回	2月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度連携事業について ・協定大学ゼミ展について ・新型コロナウイルスへの各大学の対応について ・調布市大学プラットフォーム会議について

※ 新型コロナウイルスの影響により、オンラインで実施

イ 「調布市協定大学ゼミ展」の実施

相互友好協力協定締結大学の研究成果や学びを市民に発表することで、市民へ新たな学びの機会を提供するとともに、各大学と地域とのつながりを強めることを目的として令和元年度から実施している。令和2年度は、市民団体の交流、市民活動の活性化を目的に開催している「第7回調布まち活フェスタ」へ「調布市協定大学ゼミ展」を出展した。オンライン開催となったまち活フェスタにおいて、白百合女子大学の児童文化学科制作ゼミが研究内容や作品紹介を生配信したほか、令和元年度調布市協定大学ゼミ展の映像を放送した。

実施年月日 令和3年3月7日

第7回調布まち活フェスタ視聴数 2,713件

ウ 各大学等との連携

(ア) 中学生のための大学一日体験入学の実施

東京慈恵会医科大学との共催により、中学生とその保護者を対象に進路を考えるきっかけづくりを兼ねて実施しているが、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により中止した。

(イ) サイエンスカフェChofuの開催

電気通信大学との共催により、高校生以上を対象に平成29年度から実施している。例年隔月で開催しているが、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、オンラインで1回開催した。

開催回数	実施月日	テーマ	講師	参加者数(人)
第16回	1月9日	AIで物理学	斎藤 弘樹教授(電気通信大学情報理工学研究科基盤理工学専攻)	27

エ 市報ちょうふ「相互友好協力協定締結大学の市民対象の事業紹介」掲載

毎月5日号の市報ちょうふに大学が実施する市民対象事業の紹介記事を掲載し、大学に市報の郵送を行った。

また、同内容をホームページ及び生涯学習情報専用ページ「生涯学習情報コーナー」にも掲載した。

(10) みんなの広場運営事務

市民、生涯学習・市民活動団体が、自由に生涯学習活動を行う場を提供するため、みんなの広場(打合せや展示スペース)の貸出しをするもの

なお、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、令和2年4月1日から同年5月31日まで利用停止とした。また、令和3年1月12日から同年3月21日まで、夜間区分の利用を停止した。

ア 運営概要

利用時間 午前9時から午後9時30分まで

用途 打合せ・作業，作品展示

対象 生涯学習・市民活動団体，市民グループ，個人学習

イ 利用状況

(ア) 打合せ・作業等 表中数字は，上段：利用団体数，下段：利用人数

月	活動分野	社会福祉	教育・文化・スポーツ	国際交流	まちづくり	環境保全	保健医療	行政	その他	合計	個人学習
※4月		0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0
※5月		0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0
6月		14 68	97 415	7 18	13 59	2 8	0 0	5 19	24 77	162 664	3
7月		13 44	118 499	6 20	7 38	3 16	0 0	5 18	23 86	175 721	33
8月		8 27	111 446	7 28	8 47	2 9	0 0	2 8	21 64	159 629	39
9月		8 35	115 452	5 13	11 64	4 17	0 0	0 0	28 103	171 684	33
10月		21 91	118 531	16 58	3 16	2 15	0 0	2 15	18 58	180 784	89
11月		16 88	142 573	5 52	5 17	2 9	0 0	4 9	29 83	203 831	71
12月		17 91	117 502	9 37	6 31	3 18	0 0	3 14	21 64	176 757	65
※1月		8 33	79 307	6 18	2 10	0 0	0 0	2 6	11 25	108 399	10
※2月		8 49	73 299	10 33	0 0	1 2	0 0	0 0	6 26	98 409	23
※3月		13 68	106 458	6 15	4 15	0 0	2 8	8 26	6 24	145 614	28
合計		126 594	1,076 4,482	77 292	59 297	19 94	2 8	31 115	187 610	1,577 6,492	394

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い，令和2年4月1日から同年5月31日まで利用停止，令和3年1月12日から同年3月21日まで夜間区分利用停止

(イ) 作品展示

区分月	利用団体数 (団体)	利用延べ日数 (日)	施設稼働日数 (日)	備考
4月	1	7	0	新型コロナウイルスの影響に伴う施設利用停止により中止
5月	2	14	0	新型コロナウイルスの影響に伴う施設利用停止により中止
6月	1	7	28	新型コロナウイルスの影響により利用者が中止を判断
7月	2	8	29	
8月	0	0	29	
9月	2	8	26	
10月	1	7	29	
11月	1	7	28	

12月	3	15	27	
1月	1	7	26	
2月	1	7	24	
3月	1	7	29	
合計	16	94	275	

※ 利用延べ日数には、準備のために利用した日を含む。利用団体数及び利用延べ日数は、展示の初日が属する月で集計した。

5 調布市グリーンホール 予算科目（款・項・目）10・35・30〔決算書143ページ〕

グリーンホールは、大小2つのホールを擁し、芸術文化企画の提供と市民文化活動の拠点として使用されているもの

平成18年度から、公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営しており、令和元年度からは指定管理期間を新たに10年間とした。

なお、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、令和2年4月1日から同年6月7日まで利用停止、令和3年1月12日から同年3月21日まで夜間区分を利用停止とするとともに、利用人数等の制限や施設利用キャンセルに伴う利用料金の還付を行ったほか、市の対応方針に基づきイベントの縮小・延期・中止を実施した。

(1) 施設使用状況

2施設、稼働日248日、1施設当たり使用可能単位684単位

年度		大ホール	小ホール	合計
使用件数 (件)	30	783	812	1,595
	元	763	757	1,520
	2	415	445	860
稼働率 (%)	30	85	88	(平均値) 86
	元	83	82	(平均値) 83
	2	61	65	(平均値) 63
来場者数 (人)	30	121,210	40,087	161,297
	元	141,190	33,922	175,112
	2	20,300	9,677	29,977

(2) 施設整備に関する取組

グリーンホールの整備及び運営に関する専門的知見を有するコンサルタントからの支援を受け、ホール機能及び規模の検討を行うとともに、これまでの施設利用団体との意見交換等を踏まえ、グリーンホールの整備に関する検討会設置に向けて、構成メンバーや検討内容等について検討を行った。

また、グリーンホール整備に向けた参考事例とするため、Brillia HALL（豊島区立芸術文化劇場）の視察を行った。

(3) 施設工事・改修状況

大ホール天井地下部材等調査

6 調布市文化会館たづくり

予算科目（款・項・目）10・35・35

〔決算書145ページ〕

文化会館たづくりは、芸術文化、コミュニティ活動及び生涯学習の拠点施設として種々の事業を実施しており、市民はもとより大勢の人々に使用されているもの

平成18年度から、公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営しており、令和元年度からは指定管理期間を新たに10年間とした。

なお、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、令和2年4月1日から同年5月31日まで利用停止、令和3年1月12日から同年3月21日まで夜間区分を利用停止とするともに、利用人数等の制限や施設利用キャンセルに伴う利用料金の還付を行ったほか、市の対応方針に基づきイベントの縮小・延期・中止を実施した。

(1) 入館者等の状況

月	区分	入館者数(人)		使用台数(台)	
			(うち図書館)	駐車場	駐輪場
4		31,518	0	848	0
5		25,281	0	607	0
6		74,776	19,533	2,941	4,634
7		89,158	30,500	3,878	6,808
8		88,767	37,728	3,978	9,202
9		92,847	35,082	3,907	7,709
10		104,526	37,339	4,180	8,254
11		130,597	39,676	3,857	9,410
12		132,038	36,044	3,659	7,748
1		108,844	32,388	2,737	5,653
2		108,576	31,088	2,715	5,554
3		120,903	34,910	3,863	6,952
合 計	30年度	1,875,956	612,286	63,938	128,757
	元年度	1,839,077	556,407	62,636	120,868
	2年度	1,107,831	334,288	37,170	71,924
月平均	30年度	156,330	51,024	5,328	10,730
	元年度	153,256	46,367	5,220	10,072
	2年度	92,319	27,857	3,098	5,994

(2) 施設使用状況

ア ホール系

6施設、稼働日268日、1施設当たり使用可能単位747単位

区分 年度		くすのき ホール	むらさき ホール	大会議場	映像シア ター	ギャラリー		合 計
						南	北	
使用 件数 (件)	30	857	957	731	635	828	912	4,920
	元	851	938	728	610	864	891	4,882
	2	486	625	372	294	339	374	2,490
稼働 率 (%)	30	86	96	74	64	78	86	(平均値) 81
	元	86	95	74	62	88	91	(平均値) 83
	2	65	84	50	39	45	50	(平均値) 56

※ みんなの広場の利用状況は、「4(10) みんなの広場運営事務」において掲載。

イ 諸室系

34施設，稼働日275日，1施設当たり使用可能単位768単位

(一部施設 稼働日268日，1施設当たり使用可能単位804単位，又は稼働日254日，1施設当たり使用可能単位762単位)

区分 年度		リハーサル 室	音楽練習 室(4室)	研修室	和室 (3室)	学習室 (小2室)	学習室 (大2室)
使用 件数 (件)	30	958	3,612	759	2,167	1,429	1,535
	元	945	3,554	759	2,136	1,449	1,493
	2	655	2,134	492	1,208	993	1,092
稼働 率 (%)	30	96	88	76	73	72	77
	元	96	90	77	72	74	76
	2	85	69	64	53	64	71

区分 年度		調理実習室	談話室	会議室 (小9室)	会議室 (大2室)	茶室	創作室 (2室)
使用 件数 (件)	30	505	407	7,463	1,520	373	1,254
	元	459	388	7,260	1,445	353	1,239
	2	106	79	4,163	980	141	778
稼働 率 (%)	30	51	41	84	77	38	63
	元	47	39	82	73	36	63
	2	14	10	60	64	18	51

区分 年度		暗室	スタジオ	保育室 (3室)	合計
使用 件数 (件)	30	176	480	1,139	23,777
	元	203	493	1,234	23,410
	2	91	286	458	13,656
稼働 率 (%)	30	18	48	38	(平均値) 63
	元	21	50	42	(平均値) 63
	2	12	37	20	(平均値) 52

※ 編集室はビデオ等の編集に使用する場所で，部屋のみの貸出しは行っていないため施設使用状況には含めていない。

ウ 個人学習室

(単位：人)

区分 月		一般学習室	社会人学習室	合計
合計	30年度	103,202	30,535	133,737
	元年度	97,045	28,371	125,416
	2年度	49,103	10,585	59,688

エ 図書館

(単位：人)

月	区分	4階	5階	ハンディ キャップ サービス	視聴覚 資料室	合 計
	合 計	30年度	397,667	179,152	3,749	31,718
元年度		368,443	158,289	3,272	26,403	556,407
2年度		229,146	84,936	1,853	17,575	333,510
月平均	30年度	33,139	14,929	312	2,643	51,024
	元年度	30,704	13,191	273	2,200	46,367
	2年度	19,096	7,078	154	1,465	27,793

※ 資料提供：図書館

(3) 施設工事・改修状況

- ア 地下1階・地下2階駐車場・東館自動ドア部品交換
- イ 泡消火剤交換委託及び簡易自動消火設備修繕
- ウ 受変電設備負荷開閉器及びパワーヒューズ更新
- エ 地下2階中水処設備活性炭，砂濾過交換及び内面補修
- オ 地下1，2階監視用カメラ・コントローラー更新
- カ 自転車用搬送装置更新

7 文化・コミュニティ振興財団補助(事業)

予算科目(款・項・目) 10・35・35

[決算書145ページ]

公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団に対し、財団が行う自主事業等に対する補助金を交付するもの。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、一部事業の中止及び変更を行い、代替措置として映像配信等を行った。

(1) 共催事業

(単位：人)

事業名	実施月日	会場	参加者又は 視聴者数	事業内容
@調布国際 音楽祭2020	6月14日 ～21日	文化会館たづくり，グリーンホールほか	視聴者数 延べ154,259 (アーカイブ配信を含む)	世界で活躍するアーティストによるコンサートのほか、キッズコンサートや桐朋学園大学の学生による公演、深大寺本堂でのコンサートなどを開催するもの 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により公演を全て中止し、オンライン配信として実施した。
調布よさこい2020				よさこい踊りを通じて、踊り手、来場者及び地元商店会等の地域住民の交流を図ることを目的に開催するもの 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により開催を中止し、オンラインワークショップ、アーカイブ展、財団ホームページでのチーム紹介動画の掲載等を行った。
映画のまち 調布シネマ フェスティ バル2021	2月5日～ 28日	文化会館たづくり，グリーンホール，イオンシネマシアタス調布，	延べ9,579	市内の映画・映像関連企業，団体と連携し，作り手にスポットを当てた映画祭として開催するもの 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により，一部イベントを中

		図書館分館	止し、市民投票と選考委員で選定する「第3回映画のまち調布賞」の授賞式はオンライン配信としたほか、投票上位作品の上映、関連展示等を行った。 市民投票総数 6,302票
--	--	-------	---

8 せんがわ劇場

予算科目(款・項・目) 10・35・40 [決算書145ページ]

せんがわ劇場は、市民の舞台芸術の創造及び発信の拠点、身近に芸術文化に触れる機会を提供する場として、使用されているもの

令和元年度から、公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営している。

なお、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、令和2年4月1日から同年5月31日まで利用停止、令和3年1月12日から同年3月21日まで夜間区分を利用停止とするとともに、利用人数等の制限や施設利用キャンセルに伴う利用料金の還付を行ったほか、市の対応方針に基づきイベントの縮小・延期・中止を実施した。

(1) 施設使用状況

2施設、稼働日ホール280日、リハーサル室287日、1施設当たり使用可能単位ホール774単位、リハーサル室795単位

年 度		ホール	リハーサル室	合 計
使用件数 (件)	30	906	933	1,839
	元	809	879	1,688
	2	534	609	1,143
稼働率 (%)	30	89	90	(平均値) 89
	元	90	90	(平均値) 90
	2	69	77	(平均値) 73
使用可能 単位 (単位)	30	1,023	1,040	
	元	903	981	
	2	774	795	

(2) 施設工事・改修状況

ア せんがわ劇場エレベーター部品交換

イ せんがわ劇場給水管修繕